

保護者・地域の皆様

八王子市立上壺分方小学校学校運営協議会
事務局 同校副校長 橋本 哲也

学校運営協議会だより

令和7年度第1回学校運営協議会が令和7年4月21日（月）に開催されました。
つきましては、同会の協議等の内容の概要を下記の通り報告いたします。

記

1 自己紹介

2 校長より

- 年度替わりの異動、転出は少なかったが転入が多かった。新規採用も2名。
- 組織も学校便りの通り。
- 学校経営計画についての説明（保護者会資料等をもとに説明）
 - ・「あいさつ」「思いやり」「しなやかさ」がキーワード。・目指す教師像・児童に身に付けさせる学力観・特別支援教育・ことばの教室理解授業・生活指導の方針やきまりの見直し・挨拶の習慣化・校内委員会の定期開催・登校時の支援体制等の共有・不審者対応避難訓練の実施・小中一貫教育の充実・一部教科担任制授業、交換授業 など→承認。
- 市長訓示より
生成AIにできない「人間らしさ」を大切に。
- 教育長訓示より
学校の役割とは、義務教育終了段階で一定の学力、生活力を身に付けさせること。小中一貫教育を一層推進してほしい。小学生の部活動参加も充実させてほしい。R8より義務教育学校、一部小中一貫校の学区再編の方向。八王子市は、教育予算の割合が高い。社会科見学等用に八王子市独自でマイクロバスを購入予定。夏季休業中の学童への給食提供。朝の学習タイムの拡充。学校用携帯電話が2学期から運用予定。不登校対応は未然防止に注力。相談できる大人を増やす。いじめ等問題の学校役割は組織的な事実認定。被害保護者との共有。対応は是々非々で。はちおうじっ子ミニマムの定着。WIFI通信速度の拡大。郷土学習、環境学習の充実。

3 学校より

- 教務主任より
にじいろ学級新設。各学年と慎重、ていねいに連携をとってスタートできた。1年生もスムーズなスタートを切った。週時程が見直されたことを有効に活用していきたい。保護者会前に授業公開を行うなどしていく。
- 生活指導主任より
4月、よいスタートだと思う。高学年、6年生が下学年によく声をかけるなどできている。これまでの積み重ねが現れていると感じる。素直な子どもたちだと感じている。生活指導は組織で対応することをしっかりと。
- 副校長より
新しい教員の風、にじいろ学級新設の風が教職員に好影響があると見える。教員一人一人が、自分の長所を見直し、つくりあげていけるよう教職員

4 地域より

- 学童保育所所長より
4月初旬、学童内でやんちゃな動きをする子が。叱らず伸ばす

○諏訪保育園園長より

自分で決める、創意工夫をしながら遊ぶことを意識した保育を進めている。学校にも好影響となっていてうれしい。この数年で学校のしなやかさが増したと思う。ていねいに子どもの話を聞いて、寄り添っていくことが大切だと思う。保幼小連携の質も高まってきて、子どもの課題ではなく、子どものよさを共有することが増えた。しなやかさ、対話が大切だと思う。

5 その他

○今年度も上巻ポロシャツを販売する。1枚 2500 円。保護者にも配布。

○年間スケジュール確認。

○次回は全教員と対面する学校運営協議会を開催する。

○5 月 24 日（土）が運動会。

○6 月 19 日（木）2・3 時間目に学校運営協議会委員も授業参観。

以上